

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)八戸ノ里駅前商業施設	階数	地上2F
建設地	東大阪市下小阪五丁目47-2、47-3	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、防火地域	平均居住人員	6,530 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2017年4月17日
敷地面積	8,691 m ²	作成者	浅沼組一級建築士事務所
建築面積	6,250 m ²	確認日	2017年4月20日
延床面積	11,553 m ²	確認者	浅沼組一級建築士事務所 中村



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

② 建築物の取組み 66% (122 kg-CO₂/年・m²)

③ 上記+②以外の 66% (122 kg-CO₂/年・m²)

④ 上記+ 66% (122 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

音環境	1.8
温熱環境	2.6
光・視環境	3.0
空気質環境	3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

機能性	3.0
耐用性	3.0
対応性	3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.5

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

建物外皮の	3.8
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	2.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

水資源	3.4
非再生材料の	2.8
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

地球温暖化	4.3
地域環境	3.1
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
施設内の快適性を確保する為、温熱環境(外皮断熱性能)、空気質環境(F★★★★建材、換気量、喫煙室からの流煙対策)の向上に努めている。	施設のサービス性能向上の為、機能性(天井高、レストスペース)、信頼性(節水衛生器具)、将来の更新性(資材の耐久性、設備や空間のプランニングの自由度)に配慮している。	駅前立地を活かして、駅前広場に対してオープンな環境となるように計画している。色彩ではベージュや白を基調としたデザインが多い為ベージュを基調とし、周囲の学校に対して圧迫感を与えないように建物を低層に抑え
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
高効率機器の積極的な採用など、省エネルギーにかかる対策を実施する。	省資源への貢献として、水資源(節水型衛生設備)、建材再利用性(解体時の資材分別容易性)、汚染物質回避(ノンフロ断熱材)に配慮している。	敷地外環境への負荷軽減の為、十分な断熱性能や高効率機器の積極的な採用によるLCCO ₂ 排出量削減、地域インフラへの負荷抑制(駐車場の確保、光害配慮)に配慮している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0008

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)八戸ノ里駅前商業施設					
	建設地	東大阪市下小阪五丁目47-2、47-3、49-1					
	用途/区分	物販店					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					4	
	みどり・ヒート アイランド対策					3	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	

【評価項目】							
省エネルギー対策		① CO2削減					
省エネルギー対策		② 省エネ対策					
項目		評価内容		スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		4.3	4		
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	3.0	4		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		3.8			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価		3.0			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価		5.0			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価		2.5			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価		3.4			
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。		報告する 報告しない			
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
項目		評価内容		スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価		2.0	3		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価		3.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価		3.0			
その他							
先進的技術の導入		技術の名称		考慮事項			
特に配慮した事項							